論　文

掲載論文の和文タイトル（ゴシック，18ポイント，右詰め）

和文著者名１（ゴシック，12ポイント，右詰）\*　同著者名２\*\*　同著者名３\*

\*和文著者１，3所属（明朝，10ポイント，右詰）

\*\*和文著者2所属

抄録：ここにアブストラクト（400字以内，明朝，9ポイント）を書きます．ここにアブストラクト（400字以内，明朝，9ポイント）を書きます．ここにアブストラクト（400字以内，明朝，9ポイント）を書きます．ここにアブストラクト（400字以内，明朝，9ポイント）を書きます．ここにアブストラクト（400字以内，明朝，9ポイント）を書きます．ここにアブストラクト（400字以内，明朝，9ポイント）を書きます．ここにアブストラクト（400字以内，明朝，9ポイント）を書きます．ここにアブストラクト（400字以内，明朝，9ポイント）を書きます．ここにアブストラクト（400字以内，明朝，9ポイント）を書きます．ここにアブストラクト（400字以内，明朝，9ポイント）を書きます．ここにアブストラクト（400字以内，明朝，9ポイント）を書きます．

キーワード：キーワード1，キーワード2，キーワード3，キーワード4，キーワード5（明朝，9ポイント）

English title of this paper (Helvetica/Arial, 18point)

Author１(Helvetica/Arial, 12point)\*　Author2\*\*　Author3\*

\*Organization name of author 1and 3(Times/Century, 10point)

\*\* Organization name of author 2

Abstract: This is abstract (Max 200 words, Times/Century, 9point). This is abstract (Max 200 words, Times/Century, 9point). This is abstract (Max 200 words, Times/Century, 9point). This is abstract (Max 200 words, Times/Century, 9point). This is abstract (Max 200 words, Times/Century, 9point). This is abstract (Max 200 words, Times/Century, 9point). This is abstract (Max 200 words, Times/Century, 9point). This is abstract (Max 200 words, Times/Century, 9point). This is abstract (Max 200 words, Times/Century, 9point). This is abstract (Max 200 words, Times/Century, 9point). This is abstract (Max 200 words, Times/Century, 9point). This is abstract (Max 200 words, Times/Century, 9point).

Keywords: keyword1, keyword2, keyword3, keyword4, keyword5 (Times/Century, 9point)

**1.**はじめに

　本文は明朝10ポイントとして2段組になる．字数はおおよそ24文字で48行になる．また，本文は，章・節・小節で構成されたものである．以下，ゲーム学会論文誌の細かな刷り上りフォーマットについて述べる．

**2.**章・節・小節

　本章では，本会論文誌の章・節・小節のフォーマットについて説明する．

**2.1**章のフォーマットについて

　章の前後の空白について，章の前には1行の空行が入るものとする．ただし，1章は例外である．また，ページのトップになる場合も1行の空行は挿入しない．また，章の後ろには0.5行の空行を挿入する．

　章見出しの大きさなどに関しては，12ポイント，ゴシック（英文では，Helvetica/Arial）とする．ただし，章番号は，半角，12ポイント，Times/Century，ボールドとする．章番号と見出しの間には全角スペース1個を挿入する．章番号は，**1.**, **2.**, **3.**, ・・・となる．

**2.2**節のフォーマットについて

　節の前後の空白について，節の前には0.5行の空行が入るものとする．ただし，ページのトップになる場合は，0.5行の空行を挿入しない．ただし，章の後ろには空行を挿入しない．

　節見出しの大きさなどに関しては，10ポイント，ゴシック（英文では，Helvetica/Arial）とする．ただし，節番号は，半角，10ポイント，Times/Century，ボールドとする．節番号と見出しの間には全角スペース1個を挿入する．節番号は，**2.1**, **2.2**, **2.3**, ・・・となる．

**2.3**小節のフォーマットについて

　小節の前後には空行は挿入しない．小節見出しの大きさなどに関しては，10ポイント，ゴシック（英文では，Helvetica/Arial）とする．ただし，小節番号は，半角，10ポイント，Times/Century，ボールドとする．小節番号と見出しの間には全角スペース1個を挿入する．節番号は，**2.2.1**, **2.2.2**, **2.2.3**, ・・・となる．

**2.4**細別項目

　細別項目の前後には空行は挿入しない．文字は10ポイント，明朝（英文では，Times/Century）細別項目は概ね3段までとし極端に深いネスティングは避けるのが望ましい．以下，1～3段目までの細別項目について概説する．

**2.4.1**細別項目（1段目）

　細別項目の1段目の行頭文字は括弧＋数字として以下のような形式になる．また，インデントを1段設定する．

（1）細目項目の例（その１）

（2）細目項目の例（その2）

（3）細目項目の例（その3）

**2.4.2**細別項目（2段目）

　細別項目の2段目の行頭文字は括弧＋アルファベット小文字として以下のような形式になる．また，インデントをさらに1段設定する．

（1）細目項目の例（その１）

（a）さらに細目項目の例（その１）

（b）さらに細目項目の例（その2）

（2）細目項目の例（その2）

（3）細目項目の例（その3）

**2.4.3**細別項目（3段目）

　細別項目の3段目の行頭文字は円数字として①，②，③というようになる．例は諸略するが，細別項目（2段目）よりさらに一段インデントを取る．

**3.**図・表

　本章では，本会論文誌の図・表のフォーマットについて説明する．



図1　図版データの例

　図の刷り上りイメージを図1に示す．図番号は，アラビア数字，図のキャプションは明朝（英文はTimes/Century）とする．また，図番号の後に全学スペース1個を空けてキャプションが続く．なお，キャプションは，図の下部に配置する．本文の間に図（キャプションを含む）を配置する場合は，前後に1行の空白を挿入する．

　図版は高解像度のビットマップ，または，ベクトルデータ形式であること．印刷品質の悪い図版は版下原稿として利用できないので注意が必要である．

　表も同様であるが，キャプションは表の上部に中央揃えで配置する．

**4.**参考文献

　参考文献は，[1], [2]のように参照すること．参考文献の書き方は，論文などであれば，著者，論文題目，発表論文誌名，巻，号，ページ数，発行年，書籍であれば，著者，書籍名，出版社，発行年などを記載すること．大まかな書式は以下の，参考文献の書き方を参考にすること．なお，参考文献の見出しは章見出しに準じるが，番号なし，中央揃えにすること．

参考文献

1. 山田太郎，田中花子:"種々のゲームのおもしろさに関する考察", ○○学会誌, Vol.1, No.2, pp.100-106(2011).
2. 山田太郎:"ゲームと遊び", △△出版(2010).

著者紹介

芸務 太郎

顔写真

2001年ゲーム大学ゲーム工学部卒。現在，ゲームカンパニー「ほげほげ」に勤務．ゲームのミドルウェアの研究に従事．

顔写真

山田　花子

2002年ゲーム大学ゲーム文化学部卒．現在，ゲームカンパニー「ほげほげ」に勤務．ゲームの奥ゆかしさの研究に従事．

20xx年○月○日　論文受理

ここは学会で記載します。

20xx年△月△日　採録決定